



APPENDIX **D**

移行ユーティリティのトラブルシューティング

この章では、ACS 5.2 移行ユーティリティに関連する一般的な問題について説明します。

- 「ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できない」 (P.D-1)
- 「リモートデスクトップ接続が移行ユーティリティでサポートされていない」 (P.D-2)
- 「大規模データベースの移行オブジェクト」 (P.D-2)
- 「インポート フェーズで一部のデータだけが追加される」 (P.D-2)
- 「インポート後に ACS 5.2 マシンが応答しない」 (P.D-3)
- 「移行の問題の解決」 (P.D-3)
- 「手動で作成した Super Admin の移行が失敗する」 (P.D-6)
- 「移行ユーティリティメッセージ」 (P.D-6)
- 「Cisco TAC へのレポートの問題」 (P.D-16)

ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できない

状況

ACS 4.x データベースを移行マシンで復元できません。

処理

ACS 4.x 運用マシン（バックアップが作成された）および ACS 4.x 移行マシン（バックアップが復元された）が同じバージョンのシステム ソフトウェアを使用していることを確認します。この問題は、パッチのレベル不足が原因であることがあります。

リモート デスクトップ接続が移行ユーティリティでサポートされていない

状況

Remote Desktop Connection (RDC; リモートデスクトップ接続) を使用して、移行ユーティリティを実行できません。

処理

Virtual Network Computing (VNC; 仮想ネットワーク コンピューティング) を使用して、移行マシンで移行ユーティリティを実行します。

大規模データベースの移行オブジェクト

大規模なデータベースからオブジェクトを移行する場合に、さまざまな問題が発生することがあります。

状況

ACS 4.x データベースから多数のオブジェクトを移行する場合に、パフォーマンスの問題が発生することがあります。

処理

各オブジェクト グループに対して移行ユーティリティを実行することを推奨します。たとえば、移行ユーティリティで、**2** と入力してオプション 2 の AllUsersObjects を選択します。この例では、ユーザオブジェクトに対して移行ユーティリティを実行するだけです。

インポート フェーズで一部のデータだけが追加される

状況

インポートを行うと、一部のデータだけが追加されます。

処理

1. 次の内容を確認してください。
 - 移行インターフェイスが ACS 5.2 サーバでイネーブルであること
 - ネットワーク接続がイネーブルであること
 - ACS 5.2 サービスが起動し、実行していること
 - 互換性のある ACS 5.2 ライセンスを使用していること
2. ACS 5.2 データベースを前のバージョンに復元します。
3. 移行ユーティリティを再起動します。
4. インポート フェーズを再度実行します。

インポート後に ACS 5.2 マシンが応答しない

状況

インポート後に ACS 5.2 マシンが応答しません。

処理

ACS 5.2 を再起動します。

移行の問題の解決

このセクションでは、手動で移行の問題を解決する方法について説明します。次の移行の問題について説明します。

- 「IP アドレスのオーバーラップ」(P.D-3)
- 「変換できない IP アドレス」(P.D-4)
- 「41 以上の IP アドレスがあるネットワーク デバイス」(P.D-4)
- 「無効な TACACS+ シェル特権レベル」(P.D-5)
- 「TACACS+ カスタム アトリビュートが移行されない」(P.D-5)
- 「シェル コマンド認可セットをユーザまたはグループに関連付けられない」(P.D-6)

IP アドレスのオーバーラップ

分析フェーズで、ACS 4.x のネットワーク デバイスの IP アドレスのオーバーラップがレポートされる場合があります。例 D-1 は、AA ネットワーク デバイスの IP アドレスが BB ネットワーク デバイスの IP アドレスにオーバーラップしており、各ネットワーク デバイスがさまざまな NDG に属していることを示しています。ACS 4.x 側から見ると、これらは 2 つの個別のオブジェクトです。

例 D-1 IP アドレスのオーバーラップ

The following Network Devices are overlapped:

Network device: AA, IP Address = 23.8.23.*, 45.67.*.8, protocol =RADIUS, Group= HR
Network device: BB, IP Address = 45.*.6.8, 1.2.3.4, protocol =TACACS, Group = Admin

ただし、ACS 5.2 は TACACS+ および RADIUS を 1 つのオブジェクトとして定義します。

ソリューションとしては、ACS 4.x アプリケーションを使用して同じ IP アドレスを持つネットワーク デバイスの再定義を行い、それらが同じ NDG に属するようにします。例 D-2 にソリューションを示します。

例 D-2 解決済みの IP アドレス

Network device: CC, IP Address = 1.2.3.*, protocol =RADIUS, Group= HR
Network device: DD, IP Address = 1.2.3.*, protocol =TACACS, Group = HR

この例では、IP アドレスが同一で、両方のネットワーク デバイスが同じ NDG に含まれる、RADIUS および TACACS+ ネットワーク デバイスを統合します。CC および DD を、CC+DD という名前の 1 つのオブジェクトとしてエクスポートできます。

変換できない IP アドレス

ACS 4.x の IP アドレスの定義ではワイルドカードや範囲を使用できます。ACS 5.2 では、IP アドレスの定義はサブネット マスク形式です。分析フェーズでは、変換できない IP アドレスのあるネットワーク グループを識別します。

ACS 4.x アプリケーションを使用して、IP アドレスの範囲を ACS 5.2 のサブネット マスク定義に変更できます。ただし、IP アドレスのすべての組み合わせを ACS 5.2 のサブネット マスク定義に変換できるわけではありません。次の例を参考にしてください。

```
Network device: AA, IP Address =23.8.23.12-221 protocol =RADIUS, Group= HR
```

この例では、IP アドレスに **12 ~ 221** の範囲が含まれており、サブネット マスク定義に変換できません。

ワイルドカード (*) または範囲 (x ~ y) がアドレスの途中に含まれる場合、IP アドレスを移行できません。次のパターンの IP アドレスは移行できません。

- 1.*.2.*,
- *.*.1,
- *.*.*
- 1.2.3.13 ~ 17

次のパターンの IP アドレスは変換できます。

- 1.*.*
- 1.2.*
- 1.2.3.*



(注) 移行では、0 ~ 255 の IP 範囲がサポートされます。

41 以上の IP アドレスがあるネットワーク デバイス

状況

ACS 4.x のネットワーク デバイスには 41 以上の IP アドレスがあります。ACS 5.2 では 41 以上の IP アドレスのあるネットワーク デバイスを移行しません。

処理

移行マシンの ACS 4.x アプリケーションを使用して、ネットワーク デバイス設定を編集します。次の内容を実行します。

-
- ステップ 1** [Network Configuration] を選択します。
 - ステップ 2** ネットワーク デバイスのある [NDG] を選択します。
 - ステップ 3** ネットワーク デバイスを選択します。
 - ステップ 4** [AAA Client IP Address] フィールドを編集します。AAA クライアントに 40 以下の IP アドレスがあることを確認します。
 - ステップ 5** [Submit + Apply] をクリックします。
-

移行ユーティリティを再実行します（分析およびエクスポート フェーズおよびインポート フェーズ）。

無効な TACACS+ シェル特権レベル

状況

TACACS+ (T+) シェル特権レベルが 0 ～ 15 の範囲内にありません。

処理

ACS 4.x アプリケーションを移行マシンで使用して、T+ 設定を編集します。T+ 特権レベルを 0 ～ 15 の間に設定します。

ユーザ レベルで T+ 設定を編集するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [User Setup] を選択します。
 - ステップ 2** ユーザを選択します。
[Edit] 画面が表示されます。
 - ステップ 3** [TACACS+ Settings] テーブルの [Privilege level] チェックボックスを確認して、0 ～ 15 の値を入力します。
 - ステップ 4** [Submit] をクリックします。
-

グループ レベルで T+ 設定を編集するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Group Setup] を選択します。
 - ステップ 2** グループを選択して、[Edit Settings] をクリックします。
 - ステップ 3** [TACACS+ Settings] テーブルの [Privilege level] チェックボックスを確認して、0 ～ 15 の値を入力します。
 - ステップ 4** [Submit + Restart] をクリックします。
-

移行ユーティリティを再実行します（分析およびエクスポート フェーズおよびインポート フェーズ）。

TACACS+ カスタム アトリビュートが移行されない

状況

ACS 4.x では、T+ カスタム アトリビュートがユーザおよびグループに対して定義されています。ACS 5.2 は TACACS+ カスタム アトリビュートをサポートしていません。

処理

何も実行する必要はありません。ユーザおよびグループに対して定義されているその他すべての T+ シェル実行アトリビュートは移行されません。T+ カスタム アトリビュートは削除されます。

シェル コマンド認可セットをユーザまたはグループに関連付けられない

状況

シェル コマンド認可セットは ACS 4.x のユーザまたはグループに関連付けられています。移行後は、シェル コマンド認可セットとユーザまたはグループ間の関連付けが失われます。

処理

ACS 5.2 アプリケーションを使用して、次の手順を実行します。

1. 移行したコマンドセットにアクセスします。詳細については、「[コマンドセットの移行](#)」(P.6-52)を参照してください。
2. ユーザおよび ID グループのポリシーを作成します。

ポリシーの作成の詳細については、『*User Guide for the Cisco Secure Access Control System 5.2*』を参照してください。

手動で作成した Super Admin の移行が失敗する

状況

ACS 5.2 では、ユーザ *Admin1* は [System Administration] > [Administrators] > [Accounts] で、Super Admin のロールで作成されます。Admin1 を管理者のユーザ名に設定しようとしたときに移行が失敗しました。

処理

何も実行する必要はありません。ACS 5.2 ではデフォルトのスーパー管理者 *acsadmin* だけをサポートし、手動入力ユーザをサポートしません。

移行ユーティリティ メッセージ

次の表で、さまざまな ACS オブジェクトの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージについて説明します。ここでは、次の内容について説明します。

- 「[ダウンロード可能 ACL](#)」(P.D-7)
- 「[MAB](#)」(P.D-7)
- 「[NDG](#)」(P.D-8)
- 「[マスター キー](#)」(P.D-8)
- 「[ネットワーク デバイス](#)」(P.D-9)
- 「[RAC](#)」(P.D-10)
- 「[コマンドセット](#)」(P.D-11)
- 「[Shell Exec](#)」(P.D-12)
- 「[ユーザ](#)」(P.D-13)
- 「[ユーザ アトリビュート](#)」(P.D-13)
- 「[ユーザ アトリビュート値](#)」(P.D-14)
- 「[ユーザ グループ](#)」(P.D-14)

- 「VSA ベンダー」 (P.D-15)
- 「VSA」 (P.D-15)

ダウンロード可能 ACL

表 D-1 で、ダウンロード可能な ACL の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-1 ダウンロード可能な ACL のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Shared DACL name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	エラー	Cannot migrate a shared DACL with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.2 database.	なし

MAB

表 D-2 で、MAB の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-2 MAB のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	MAB name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	情報	Cannot migrate a MAB with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	情報	Invalid MAC ID.	変換できない
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . For example, Object already exists in the ACS 5.2 database.	なし
インポート	エラー	Group ID: <i>group ID</i> referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	エラー	Group could not be found for: <i>MAB name</i> Group ID: <i>group ID</i> .	ログ エラー

NDG

表 D-3 で、NDG の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-3 NDG のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Network device name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	情報	Cannot migrate an NDG with a name that contains any of the following characters: <i>illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	情報	NDG has a shared key password.	パスワードが含まれる
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . For example, failed to add object: <i>NDG root name</i> in function: <i>method name</i> .	なし
インポート	情報	Object already exists in the ACS 5.2 database.	重複

マスター キー

表 D-4 で、マスター キーの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-4 マスター キーのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Fatal Error: Authority ID is null - Import Failed.	なし
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.2 database.	なし

ネットワーク デバイス

表 D-5 で、ネットワーク デバイスの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-5 ネットワーク デバイスのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Network device name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て。
エクスポート	情報	Network Device has shared key password.	パスワードが含まれます。
エクスポート	情報	NDG <i>referenced NDG</i> unified with <i>Name of the Network device overlapped with from NDG NDG name</i> .	統合された NDG : 参照された NDG。
エクスポート	エラー	Cannot migrate an NDG with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー。
エクスポート	エラー	NDG referenced object was not exported.	参照オブジェクトはエクスポートされませんでした。
エクスポート	エラー	NDG: <i>referenced NDG</i> there are <i>number of subnets</i> subnets in the following IP address <i>IP address</i> .	サブネット制限を超えています。
エクスポート	エラー	Unable to translate network device IP address.	変換できない NDG : 参照された NDG。
エクスポート	エラー	NDG <i>referenced NDG</i> : Network device IP address overlaps the same device.	オーバーラップする NDG : 参照された NDG。
エクスポート	エラー	Network device has been discarded as it is unified with: <i>unified NDG</i> .	統合されたパートナー NDG : 参照された NDG。
エクスポート	エラー	Network device IP is overlapping with other device.	オーバーラップする NDG : 参照された NDG。
エクスポート	エラー	Overlaps with: <i>Network device name from NDG: NDG name</i> .	オーバーラップする NDG : 参照された NDG IP アドレス : IP アドレス。
インポート	エラー	NDG の参照先オブジェクトはインポートされません。	参照インポートなし。
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . たとえば、オブジェクトはすでに ACS 5.x データベースに存在します。	なし。

RAC

表 D-6 で、RAC の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-6 RAC のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	移行後の RAC 名は、「切り捨て後の名前」に変更されました。	切り捨て
エクスポート	エラー	ACS 5.2 does not support this attribute: vid= vendor ID, att= attribute value.No other attributes in RAC will be migrated.	サポートされていないベンダー
エクスポート	エラー	RAC does not contain any supported attributes.	値なし
エクスポート	エラー	Cannot migrate an RAC with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object.</i>	名前エラー
エクスポート	エラー	Wrong enum value for attribute: attribute name.No other attributes in RAC will be migrated.	エラー
エクスポート	エラー	Invalid value for attribute: VSA attribute name.No other attributes in RAC will be migrated.	エラー
エクスポート	情報	The following attribute was not migrated: attribute name.	サポートされていないベンダー
エクスポート	エラー	ACS 5.2 does not support this attribute: vid= vendor ID, att= attribute value, name= attribute name.No other attributes in RAC will be migrated.	サポートされていないベンダー
インポート	エラー	RAC exception, for example, Invalid attribute number.	なし
インポート	エラー	<i>Error from PI.</i> For example, Object already exists in the ACS 5.2 database.	なし
インポート	重大	An error occurred in createCapabilitiesAll(): <i>Exception details.</i>	ログ エラー

コマンドセット

表 D-7 で、コマンドセットの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-7 コマンドセットのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Command set name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	情報	Identical objects cannot be migrated: <i>identical object name</i> .	統合
エクスポート	情報	<i>Command set value: Invalid Command Set value.</i>	変換できない
エクスポート	情報	Cannot migrate a command set with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	情報	<i>Command set name was not imported and shell exec and command set for this user/group were not imported.</i>	名前エラー
エクスポート	情報	Shared command sets name cannot contain apostrophes or curly braces.	名前エラー
エクスポート	情報	<i>Command Set name contains a duplicate argument.</i>	引数が重複している
エクスポート	情報	The selected network device NDG is not supported.	サポートされていないオプション
エクスポート	エラー	Translation failed.The argument does not start with Unmatched.	ログ エラー
エクスポート	エラー	Translation failed.An equals sign (=) is missing after Unmatched	ログ エラー
エクスポート	重大	Translation failed since Unmatched is not set to permit or deny: <i>unmatched value</i> .	ログ エラー
エクスポート	エラー	Group T+ shell command translation failed: <i>exception details</i> .	ログ エラー
エクスポート	エラー	Group T+ shell command translation failed.The argument is not a prefix with permit/deny: <i>argument action value</i> .	ログ エラー
エクスポート	エラー	<i>Command name Group T+ command set translation failed: exception details</i> .	ログ エラー
エクスポート	エラー	<i>Command description, Exception details</i> .	ログ エラー
インポート	エラー	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> .For example, object already exists in the ACS 5.2 database.	エラー

Shell Exec

表 D-8 で、shell exec の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-8 Shell Exec のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	Command set name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	情報	Identical objects cannot be migrated: <i>identical object name</i> .	統合
エクスポート	情報	<i>Shell Exec value</i> Invalid shell exec value.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	変換できない
エクスポート	情報	Parsing error.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	変換できない
エクスポート	情報	Cannot migrate a command set with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	名前エラー
エクスポート	情報	<i>Shell Exec name</i> was not imported and shell exec and command set for this user/group were not imported.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	名前エラー
エクスポート	情報	ACS 5.2 does not support custom attributes present in T+ shell exec.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	挿入
エクスポート	情報	T+ shell exec not defined for user or user group.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	挿入
エクスポート	情報	Idle time for shell exec should be in the range of 0-9999.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効なアイドル時間
エクスポート	情報	Time out for shell exec should be in the range of 0-9999.No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効なタイムアウト
エクスポート	情報	T+ shell priv-lvl is invalid <i>value</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効な特権レベル
エクスポート	情報	T+ shell priv-lvl <i>value</i> is higher than max-priv-lvl <i>max value</i> .No other T+ shell exec attributes will be migrated.	無効な特権レベル
エクスポート	情報	ACS 5.2 does not support custom attributes present in T+ shell exec.	サポートされていないオプション

表 D-8 Shell Exec のエラーおよび通知メッセージ (続き)

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	エラー	Group T+ shell exec translation failed: <i>exception details</i> .	ログ エラー
エクスポート	エラー	An error occurred while retrieving the max privilege: <i>exception details</i> .	ログ エラー
インポート	エラー	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> . For example, object already exists in the ACS 5.2 database.	エラー

ユーザ

表 D-9 で、ユーザの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-9 ユーザのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	User name after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	エラー	Cannot migrate users with names that contain any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	エラー	Cannot migrate users whose password does not conform to the ACS 5 password policy. Passwords should be between 4 and 32 characters in length.	パスワードエラー
エクスポート	エラー	Cannot migrate users with empty password to ACS 5.2.	パスワードなし
エクスポート	エラー	Cannot migrate VoIP users to ACS 5.2.	VoIP グループ
エクスポート	エラー	A problem occurred while reading the expiry data for the user.	ログ エラー
インポート	エラー	Referenced object was not imported.	参照インポートなし
インポート	エラー	Group could not be found for: <i>MAB name</i> Group ID: <i>group ID</i> .	ログ エラー

ユーザアトリビュート

表 D-10 で、ユーザアトリビュートの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-10 ユーザアトリビュートのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	情報	User attribute after migration has been changed to: <i>name after truncation</i> .	切り捨て
エクスポート	情報	Cannot migrate a user attribute with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
エクスポート	情報	<i>User attribute name</i> User-defined name is not unique. It will be disambiguated for import by appending a suffix.	重複
インポート	情報	Attribute added with warning: Object already exists in the ACS 5.2 database.	重複
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> .	エラー

ユーザアトリビュート値

表 D-11 で、ユーザアトリビュート値の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-11 ユーザアトリビュート値のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	エラー	<i>User attribute value</i> was not imported and user attribute values for this user were not imported.	ログエラー

ユーザグループ

表 D-12 で、ユーザグループの移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-12 ユーザグループのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	エラー	Group has no users.	ユーザなし
エクスポート	エラー	Cannot migrate a user group with a name that contains any of the following characters: <i>Illegal characters for the object</i> .	名前エラー
インポート	情報	<i>Error from PI</i> .	重複
インポート	エラー	<i>Error from PI</i> .	エラー

VSA ベンダー

表 D-13 で、VSA ベンダー ID の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-13 VSA ベンダーのエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	エラー	Object already exists in the ACS 5.2 database.	重複
エクスポート	情報	Vendor name conflict.ACS 5.2 vendor name: <i>vendor name</i> .	名前エラー
インポート	エラー	VSA vendor ID <i>vendor id</i> import failed. <i>Error from PI</i> :	Enum エラー

VSA

表 D-14 で、VSA の移行時に表示される可能性のあるエラーおよび通知メッセージの詳細を説明します。

表 D-14 VSA のエラーおよび通知メッセージ

フェーズ	タイプ	エラー	診断
エクスポート	エラー	VSA ID <i>attribute id value</i> has attribute profile conflicts: In ACS 4.x, it is <i>name for the profile</i> , but in ACS 5.0, it is <i>direction value</i> .	プロファイル エラー
エクスポート	エラー	VSA ID (attribute id) has attribute name conflicts: In ACS 4.x, it is <i>attribute name</i> , but in ACS 5.2, it is <i>attribute name</i> .	名前エラー
インポート	エラー	VSA ID <i>attribute id</i> has attribute type conflicts: In ACS 4.x, it is <i>attribute type</i> , but in ACS 5.0, it is <i>ACS 5.2 attribute type value</i> .	タイプ エラー
エクスポート	エラー	There is a problem with the VSA ID <i>attribute id</i> enum values (see log for details)	Enum エラー
エクスポート	エラー	Object already exists in the ACS 5.2 database.	なし
インポート	エラー	VSA <i>attribute id</i> enum import failed. <i>Error from PI</i> :	Enum エラー
インポート	情報	VSA <i>attribute ID</i> enabling log failed.	なし
インポート	エラー	VSA <i>attribute ID</i> attribute import failed. <i>Error from PI</i> .	サポートされていないアトリビュート
インポート	エラー	VSA <i>attribute ID</i> vendor ID <i>vendor ID</i> import failed. <i>Error from PI</i> .	参照インポートなし

Cisco TAC へのレポートの問題

Cisco TAC へ問題を報告する場合は、次の情報を含めてください。

- ACS 4.x データベース (.dmp ファイル) のバックアップ
- 移行のログファイル (...migration/bin/migration.log)
- config フォルダのすべてのレポート (...migration/config)
- ACS 5.2 ログファイル
- ACS 5.2 ビルド番号
- ACS 4.x ビルド番号